

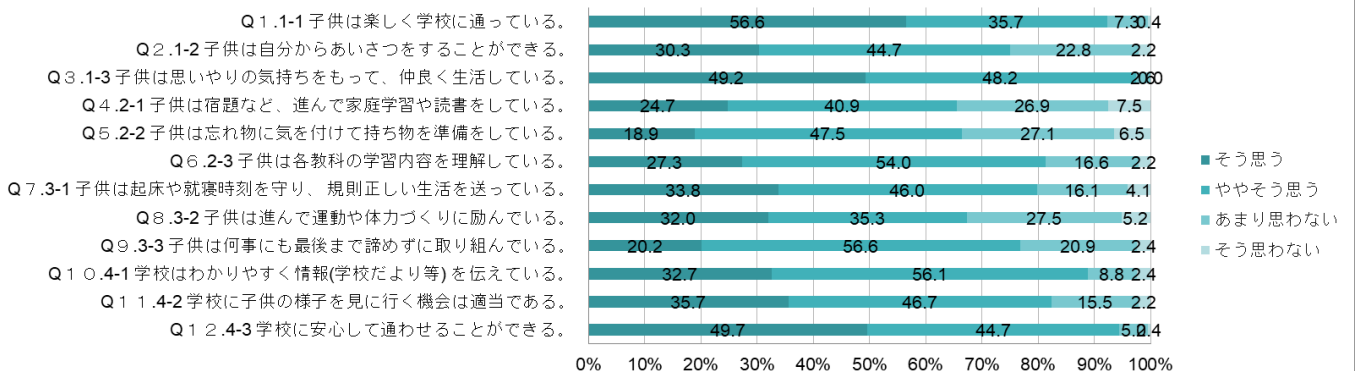
令和5年度学校評価アンケートの結果について

先日、実施させていただきました学校評価アンケートについて、ご協力くださりありがとうございました。結果及び考察については以下の通りとなります。保護者の皆様からいただいたご意見等につきましては次年度以降の学校経営に生かしていきたいと思っております。

(1) アンケート集計結果

	R5	R4	(単位:%)	
	上段	下段	そう思う	ややそう思う
Q1.1-1 子供は楽しく学校に通っている。	56.6	35.7	7.3	0.4
	54.3	38.1	6.7	0.6
Q2.1-2 子供は自分からあいさつをすることができる。	30.3	44.7	22.8	2.2
	24.6	53.0	21.8	0.6
Q3.1-3 子供は思いやりの気持ちをもって、仲良く生活している。	49.2	48.2	2.6	0.0
	38.1	55.0	6.3	0.6
Q4.2-1 子供は宿題など、進んで家庭学習や読書をしている。	24.7	40.9	26.9	7.5
	22.2	45.3	27.6	5.0
Q5.2-2 子供は忘れ物に気を付けて持ち物を準備している。	18.9	47.5	27.1	6.5
	20.0	47.6	25.2	7.1
Q6.2-3 子供は各教科の学習内容を理解している。	27.3	54.0	16.6	2.2
	25.4	57.8	15.7	1.1
Q7.3-1 子供は起床や就寝時刻を守り、規則正しい生活を送っている。	33.8	46.0	16.1	4.1
	29.1	51.9	16.6	2.4
Q8.3-2 子供は進んで運動や体力づくりに励んでいる。	32.0	35.3	27.5	5.2
	24.1	38.4	33.2	4.3
Q9.3-3 子供は何事にも最後まで諦めずに取り組んでいる。	20.2	56.6	20.9	2.4
	20.5	59.3	19.0	1.3
Q10.4-1 学校はわかりやすく情報(学校だより等)を伝えている。	32.7	56.1	8.8	2.4
	33.2	53.2	11.9	1.7
Q11.4-2 学校に子供の様子を見に行く機会は適当である。	35.7	46.7	15.5	2.2
	23.3	41.2	26.7	8.8
Q12.4-3 学校に安心して通わせることができる。	49.7	44.7	5.2	0.4
	39.0	51.9	8.4	0.6

R5 学校評価アンケート (保護者)



## (2) 考察

学校教育目標である「自分を磨き、輝く子」の育成を目指し、一人一人が自分のよさに気づき、夢をもって成長しようと努める学校づくりに向けて教育活動を実践してきました。昨年度に引き続き、今年度も「あいさつ」に力を入れてきました。具体的な取り組みとしては委員会活動の挨拶運動や教師が率先してあいさつをするなどの取り組みを行ってきました。Q2の「自分からあいさつをすることができる」という問いの結果からは「そう思う・ややそう思う」のポイントが昨年度に比べ、2.6ポイント減っていますが、「そう思う」の結果は5.7ポイント上昇する結果となりました。「学校内ではあいさつができていますが、学校外ではあいさつができていない」といったご意見もいただいていることから、どの場面においても進んであいさつができる子供たちに育てていきたいと考えます。

Q6の「学習内容を理解している」という問いについては、81.3%が「そう思う・ややそう思う」と回答しています。昨年度と同様に、8割が肯定的にとらえる回答となっていますが、2割が「あまり思わない、そう思わない」と回答していることから、学習の定着や習熟が十分ではないことが考えられます。今後も保護者と連携を図りながら、個別の支援や対応を検討していきたいと思えます。一方、Q4の家庭学習に関する質問については、65.6%が「そう思う・ややそう思う」と回答し、昨年度と比べると1.9ポイント下がっている結果となりました。家庭学習の重要性については、メディア等でも取り上げられています。また、「宿題の量を増やしてほしい」といったご意見もいただきました。次年度以降も宿題の内容や量についても検討し、家庭学習が定着できるように、学校と家庭が連携していく必要があると考えます。

Q8の「進んで運動や体力づくりに励んでいる」という問いについては、67.3%が「そう思う・ややそう思う」と回答しています。昨年度に比べると4.8ポイント上昇していますが、まだ十分とは言えない結果だと考えます。コロナ禍で運動の制限や友達同士の関りが希薄になってしまったことが、原因の一つとして挙げられます。今年度は新型コロナウイルス感染症が第5類になったことで、学校を取り巻く環境が変わり、制限が緩和されてきました。学校での体育学習の充実や休み時間での外遊びの奨励など、目指す子供像にある「つよい体と心で、粘り強くがんばる子」の育成に向けて取り組んでいきたいと考えます。

Q10の「学校はわかりやすく情報を伝えている」という問いについては、88.8%が「そう思う・ややそう思う」と回答しています。昨年度に比べると2.4ポイント上昇しています。今年度から学校だよりや学年だより等、すぐ見るでの配信にしたことで、昨年度と比べA3用紙16箱(24000枚)A4用紙66箱(165000枚)B4用紙10箱(25000枚)B5用紙20箱(50000枚)の削減となりました。「データなので、必要な時にすぐに確認できる」等、多くのご意見をいただきました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。しかし、すぐ見る配信になったことで、「紙に比べ見にくい」といったご意見もいただいています。用紙での配布を希望される方は、個別に対応させていただきますので、担任にお知らせください。

Q11の「子供を見に行く機会は適当である」という問いについては、82.4%が「そう思う・ややそう思う」と回答しています。昨年度に比べると17.9ポイント上昇しています。今年度は様々な体験会や講演会を実施する際も保護者の参観を可能としました。また、懇談会を昨年度に比べ1回多く設定しました。学習参観や懇談会については、今年度の結果も踏まえ、子供たちの学習の様子を見に来ていただける機会や方法について検討していきます。

Q12の「学校に安心して通わせることができる」という問いについては、94.4%が「そう思う・ややそう思う」と回答しています。昨年度に比べると4ポイント上昇しています。学校内外で様々な課題や問題に対して早期対応、早期解決を目指し取り組んできました。今後も、子供たちにとって「楽しい学校」になるように、職員一同努めてまいります。

この他、保護者の皆様から、大変貴重なご意見をいただきました。ご多用の中、本アンケートにご協力くださりありがとうございました。アンケート結果については、学校ホームページで公開するとともに、職員間で共有し、次年度以降の学校経営に生かしてまいります。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。